

Councilperson



12

相野谷小学校6年
田中 虎哲 議員

出納室の仕事などについて

Q 総務課や企画調整課など「課」ばかりなのに、なぜ出納室だけ「室」なのでしょう。

A 町の場合、「課」は「紀宝町課設置条例」により、町長の権限に属する事務を「総務課」、「企画調整課」、「税務住民課」などに分けています。「出納室」は、『紀宝町事務組織規則』のなかで、「会計管理者の権限に属する事務を補助執行させるため」に設置すると定められています。このように、条例や規則によって、課や室、事務局（議会事務局、

教育委員会事務局）などに分かれています。

Q 町が受け取ったお金は、1年間のうちにすべて使われますか。また、お金が余った場合は、どうするんですか。

A 令和2年度決算では、一般会計および5つの特別会計あわせて、入金額は、102億3,961万円。支払額は、97億7,247万円でした。余ったお金のうち、2億5,000万円は、財政調整基金として貯金しました。残ったお金はすべて、次の年度へ繰り越します。

Q 親水公園の川のそばの町道小登線を通行止めに新しくできた駐車場の町道小登1号線を通ってもらうことはできませんか。

A 町道小登線は、公園利用者のほか、地元住民の人や農業者の人が利用している状況です。しかし、交通事故などの原因となる可能性があるため、今後、地元区、農業者、警察など関係機関と対策を検討していきたいと考えています。

Councilperson



10

神内小学校6年
野地 望花 議員

農業への支援について

Q 紀宝町では、私のおじいちゃんやおばあちゃんと同じくらいの年齢の人が田んぼを作ってくれていると聞きました。今、田んぼを作っている人が作れなくなって、若い年齢の人が田んぼを作っていくときに、町ではどんな支援がありますか。

A 町では、新たに農業を始められる人を探しており、国や三重県などの関係機関と連携してさまざまな支援を行っています。主な支援事業としては、年間150万円の資金を給

付する「農業次世代人材投資資金」や、農業を行うために必要なトラクターなどの機械を購入する際に購入費用の一部を支援する「経営体育成支援事業」があります。

いずれも支援を受けるには、実施する農業計画や収入、耕作面積などさまざまな要件がありますが、対象となる人は、ぜひ活用してもらいたいと考えています。

今後、農業者のみならず、農業者と連携し、町の農業の発展に向け、取り組んでいきます。



米の収穫を行う様子

Q もし私たちがごみを分別をしないうでリサイクルされなかったら、どのようなことが起きますか。

A 分別されずにごみが出されると、「埋め立てごみ」として処分するしかなくなります。令和2年度の町全体の「埋め立てごみ」の排出量は1年間で約280トンでしたが、可燃ごみや資源ごみを含めたすべてのごみの排出量は約3,200トンあり、プールで考えると約9杯分の量です。その量がすべて埋め立て処分となれば、現在の埋め

立て処分場がすぐにいっぱいとなり、埋め立てするための土地を探し続けることになりそうです。そして、埋め立て処分場が増えるほど、管理も難しく、費用も多くなりそうです。

また、埋め立て地を確保するために森林の木を伐採などすることになれば周辺環境に悪影響を与えることも考えられます。

Councilperson



11

神内小学校6年
上前田 奏 議員

ごみの分別について

Councilperson



13

相野谷小学校6年
大峪 遼士 議員

出納室で扱うお金について

Q 出納室にある金庫の防犯対策はどのようなにされていますか。

A 金庫および出入口の施錠を第一に、防犯対策を行っています。職員がいない夜間や休日には、警備員が常駐しており、部外者の立ち入りはできません。また、金庫の中には、現金はほとんどなく、お金は銀行に預けて管理しています。

Q 令和3年度は62億円の前算があるということですが、お金が不足した場合、どうするんですか。

A 決められた予算の中で効率的に財政運営を行っています。災害などが起こったときは、住民サービスに支障をきたさないよう基金と呼ばれる町の貯金をおろして、支払うことになります。

Q 1年間にどれくらい税金が納められていますか。

A 令和2年度決算では、一般会計の84億938万円の入金のうち、町民税や固定資産税、軽自動車税などの税金が10億5,707万円で、収入全体の12.6%になります。